

INFORMATION

タイ・チェンマイ大学合同セミナー

平成24年1月9日～18日の間、本学とタイ・チェンマイ大学との合同セミナーが実施されました。チェンマイ大学から教員9名と学生10名が参加し、シンポジウムでの発表、施設見学や体験学習などが行われ、両大学の学生及び教員との交流が深まりました。

* MIER stands for Mechanical-Industrial Engineering and Robotics



Closing Ceremony of MIER 2012

室蘭岳登山!

室蘭の自然を楽しんでもらうための室蘭岳登山を平成23年10月9日に実施しました。室蘭岳山頂は、室蘭市と噴火湾が一望できる、景色の素晴らしい場所で、留学生にとって「楽しい思い出」のひとつとなりました。

Mount Muroan Climbing

Center for International Relations held one-day mountain climbing tour to enjoy local nature on 9th Oct, 2011. International students enjoyed wonderful view of the bay and city of Muroan which became a pleasant memory of living in Muroan.



Mt. Muroan in October, 2011

Joint Seminar with Chiang Mai University(CMU), Thailand

Joint Symposium MIER2012* was held during 9th to 18th of January, 2012 hosted by department of Mechanical, Aerospace, and Materials Engineering. CMU delegation members consisting 9 professors and 10 students made presentations at the symposium, visited Muroan IT centers and labs and enrolled in many activities which enhanced academic exchange between each party.

学術交流協定締結

ロシアのヨッヘ物理化学研究所と学術交流協定を平成23年6月30日に締結しました。また、新たに学生交流を強めるためフィンランド・アアルト大学と学生交流協定を締結しました。現在、新たな協定校を含め28大学・2機関、14ヶ国と交流協定を締結しています。



Signing Ceremony in June, 2011

Academic Agreements —With 28 Universities, 2 Institutions from 14 Countries—

Academic agreement with Ioffe Physical Technical Institute, Russia was concluded on 30th June, 2011. In addition, the agreement period with Aalto University School of Electrical Engineering, Finland was extended with newly concluded memorandum on student exchange.

Muroan IT International Seminar

Invited 2 guest speakers who previously worked as Japan Overseas Cooperation Volunteers (JOCVs), the seminar was held on 2nd of December, 2011 with a theme on international cooperation in Kenya and Mexico. Participants enjoyed the presentations asking questions such as necessary English ability to join the program and so on.



Q&A session of the seminar

室蘭工大国際セミナー開催

青年海外協力隊の経験者2名による講演を12月2日に実施しました。テーマは「ケニア、メキシコ異文化の下での国際協力」をテーマに、派遣国での体験談などを交えた講演の後学生から「青年海外協力隊のなるには、英語が必要ですか?」などの質問が出され、国際協力について学ぶ良い機会となりました。

公募情報

オーストラリア海外語学研修(メルボルン)

期間:平成24年9月頃(夏休み中)
研修先:ロイヤルメルボルン工科大学(RMIT)
(学術交流協定校)
参加費用:約20万円(航空券、宿泊費込み)
研修内容:現地学生との交流、キャンプ参加、グレートオーシャンロードツアー、RMIT英語授業参加
募集人員:10名程度
募集期間:平成24年7月頃

海外短期サマースクール

①韓国語学研修(ソウル)

期間:平成24年8月上旬から中旬頃(約1週間)
研修先:ソウル科学技術大学
参加費:10万円以内(航空券、宿泊費込み)
研修内容:初級韓国語の講義、韓国文化の学習、ソウル市内見学
募集人数:5名程度
募集期間:平成24年5月末頃

②韓国語学研修(釜山・慶州)

期間:平成24年8月下旬頃
研修先:釜慶大校
参加費:10万円以内(航空券、宿泊費込み)
研修内容:韓国文化体験、韓国語クラス、釜山・慶州市内見学
募集人員:5名程度
募集期間:平成24年5月末頃

③マングローブ保護、タイ人学生Home Stay サマースクール

期間:平成24年8月下旬頃(約10日間)
研修先:タイ・春日工業大学
参加費:12万円程度(航空券、宿泊費込み)
研修内容:マングローブ保護実習、バンコク市内見学
募集人数:5名程度
募集期間:平成24年6月中旬頃

佐藤矩康博士記念奨学賞

国際活動を行う学生を支援するために設立された奨学賞です。
募集期間:平成24年7月頃
対象者:国際インターンシップ、国際学会等へ参加する学生
選抜方法:英語による面接試験を行って、受賞者を決定します。
賞金:渡航費として10万円
その他:受賞者は、帰国後に報告書を提出していただきます。

それぞれ開催時期が近くなりましたら、掲示板等でお知らせします。興味のある方は、国際交流センターまでお問い合わせください。

室蘭工業大学

国際交流センター News 第2号

From Center for International Relations
of Muroan Institute of Technology

発行元:国際交流センター、
国際交流クラブ

Contents

RMIT研修..... P1
留学体験記..... P2
国際交流センター、
国際交流クラブ紹介..... P3
INFORMATION、
公募情報..... P4

オーストラリア語学研修

本学と学術交流協定を締結しているオーストラリア・ロイヤルメルボルン工科大学(以下RMIT)との学生相互交流として短期語学研修プログラムが実施されました。平成23年8月22日から9月7日の間、本学の学生がオーストラリアで英語研修を行いました。本学からは学生7名、引率教職員2名の合計9名が参加しました。英語研修のメインは、RMITで日本語を学ぶ学生と「ジャパン・クラブ」という日本に関心を持つ学生サークルの学生たちとの英語での交流で、メルボルン市内・郊外の見学にチューターとして付き添い、英語でのコミュニケーションの場と機会を提供してくれました。このことは、工大の学生たちに英語でコミュニケーションしなければならない状況を与え、さらに会話が成立したときの喜びを与えてくれました。

一方で、RMITの学生も日本語研修のため平成23年11月5日から17日までの間、学生10名と引率教員1名の合計11名が本学を訪れ、日本語研修を行いました。日本語研修でも英語研修と同様に、本学の学生がチューターとしてRMITの学生をサポートし、日本語の講義や異文化体験の講義、室蘭周辺ツアーなど一緒に参加しました。

本プログラムは、毎年実施され、2012年度は英語研修(派遣)が8月、日本語研修(受入れ)は11月に実施の予定です。興味のある方は、P4の募集情報をチェックしていただくか、国際交流センターまでお問い合わせください。



MuroanIT and its partner university Royal Melbourne Institute of Technology exchanged their students through study tour programs. 7 MuroanIT students visited RMIT in September, 2011, and then 10 RMIT students visited MuroanIT in following month. Students from both institutes had great opportunities learning languages and exploring different cultures. Please refer to page 4 for the tour information as for the school year 2012, or visit Center for International Relations.



～留学体験記～

—タイ・チェンマイ大学にて—
機械創造工学系専攻2年 鈴木孝明

修士2年の9月から5ヶ月ほどタイへ留学しました。立場は研究留学生です。この時期ですからもちろん留年決定です。同じ学年を2回やることになります。それでも後悔は少しもしていません。そんな私が留学を決意したのは、ほんの軽い「ノリ」からでした。学部生時から「留学したいなあ」と思いながらも決意できずにいました。似た人いませんか？一歩踏み出してみよう。あとは勝手に進むことができるはずですよ。

留学を決意したキッカケはたくさんあります。理由の1つ「友達がいっぱい欲しい」。簡単なことでした。結果は...かけがえのない友達をいっぱい作って来ました。この留学でたくさんのことを得ました。望んで行動した分、それは自分の中に反映されるはずですよ。いっぱい悩んだ分、いっぱい笑えるはずですよ。日本人の素晴らしい部分、しかし皆同じと感じたことはありませんか？それは海外でも「常識」なのではないでしょうか？日本の外から日本を見てみませんか？



海外インターンシップ —クロアチア(ザグレブ)にて—
建築社会基盤系学科3年 沢田真唯香

私がこのIAESTE海外インターンシッププログラムに応募を決めたのは2つの大きな理由があります。1つは、滞在中にかかるお金を現地でも働いて補えることです。給与は、現地で生活するのに過不足ない額を得ることが出来ます。2つ目は、夏期長期休暇を利用することで、大学を休学しなくて済むことです。派遣が決まるまでには試験があり、簡単に行ける訳ではないのですが、頑張った末に行けることが決まった時はとても嬉しかったです。クロアチアでは、同じようにこのプログラムに参加する世界各国からの学生が集まり寮で一緒に生活しました。私は従業員が女性2名の小さな建築事務所にお世話になりました。平日は働き、週末はみんなで出かけて充実した毎日過ごすことができました。非日常、日本とは異なる場所で、異なる言葉を話し、異なる食べ物を食べ、異なる規則を守り、異なる人々に囲まれ日々を過ごすというのはとてもワクワクすることです！大きな行動には大きな結果が付いてきます。ぜひ参加してみてくださいはどうか？



A Message from Chiang Mai University, Thailand

Takaaki Suzuki
Master candidate of Division of Mechanical Systems and Materials Engineering

It is my pleasure to make a report about my study abroad experience in Chiang Mai University, spending 5 months as a research student during my second year of the master course. My absence from the course at Muroran IT requires a year repeat in the following year. However, I have no regrets about my decision to study abroad.

Looking back, my first intention of studying abroad was as simple as other students such as having some special experiences and making many friends in overseas countries. It took me a lot of time and effort to realize my wish. Though, since I took my decision forward, things were carried out smoothly. On my finishing study abroad program, I am happy about both my academic and social life in Chiang Mai University. I worked hard on my research and spent precious moments with great friends in Chiang Mai.

I would like to conclude my report with a message "Go for it!" for those who look for any studying abroad experiences during college years. Born in Japan, you should know Japanese cultures and values. Though can it be a common sense in abroad as well? Studying abroad experience will give a great opportunity for you to have valuable experiences and witness difference in culture and values as well.



Internship Experience in Zagreb, Croatia

Mayuka Sawada
Department of Civil Engineering and Architecture

I did my internship in Croatia with the program of IAESTE in my junior year. There were two major reasons I decided to apply for the program. First, internship program will provide living expense. Second, it will take place during summer break so as not to take a temporary leave from the university. After the application, candidates must pass the screening and interview. The more competitive the screening was, the more delightful I was to take part in the internship program.

As of my internship, I worked in the small architectural office with only two workers and they were both woman. During internship, I stayed at the dormitory and shared life with other internships from different countries. I did my best working as an internship in weekdays, and enjoyed visiting places with those friends in weekends.

My message to the reader is to try to participate in those international internships. It will give you an opportunity to have whole new experiences: different language, food, rules and friends. As a result, your challenge will bring a great achievement to you.

*IAESTE stands for the International Association for the Exchange of Students for Technical Experience

国際交流センター紹介

Center for International Relations

室蘭工業大学では、留学生への支援を強化するために平成19年度に国際交流センターを設立しました。このセンターで留学生や、これから留学しようとしている日本人学生にどのような支援が行われているか紹介します。

★ 留学生向け ★

- ・入学時・終了時の手続きビザ・宿舍などの手配
- ・各種奨学金案内
- ・日本語教育、学習・生活相談について
- ・卒業、修了者との交流促進

★ 日本人学生向け ★

- ・インターンシップ・国際活動支援
- 佐藤矩康博士記念奨学賞：渡航費10万円
- ・短期交換留学支援
- 本学奨学金：月額5万円
- 日本学生支援機構奨学金：月額8万円
- ・短期語学研修案内
- 韓国、台湾、中国、タイ、オーストラリア
- ヨーロッパ語学研修

海外で留学や短期研修などを考えている方は、まずは国際交流センターにご相談ください。また、留学生と交流がしたいという方もお問い合わせください。様々なイベントを行っており、交流するチャンスはたくさんあります。

N棟2階非常階段から入ってすぐにあります。メールでのお問い合わせも受け付けています。e-mail アドレス: kokusai@mmm.muroran-it.ac.jp

↓ 国際交流センター事務室の風景



国際交流クラブ紹介

<国際交流クラブとは？>

国際交流クラブは、現在日本人学生と留学生合わせて60人以上いる大きなサークルです。学生の国際交流活動の窓口として大いに活躍しています。現在本学からの短期留学経験者、短期海外語学研修の参加者の半数近くがこの国際交流クラブの出身です。活動に参加することで国際的な視野を広げるきっかけを作ることができます。

活動内容は、定期的に交流会を行うことです。お互いの文化や言葉に触れていき、毎年行っている年間行事や、ただ皆で雑談、体育館で一緒にスポーツをするなど様々な活動を通して親睦を深めています。ここに書いてないことでも、アイデア次第で色々な活動ができるサークルです。他にも、本学に入学するインドネシアの高校生やRMITの学生との交流会にも参加しています。

↓毎年工大祭に出店しています



国際的な視野を広げたい人、留学に興味のある人、留学生と話したい人は是非サークルの活動に遊びに来てください。

年間行事

- 4月 新入生歓迎会
- 5月 花見(焼肉パーティ)
- 9月 工大祭
- 10月 ハロウィンパーティ
- 12月 クリスマスパーティ
- 3月 追いコン

活動日：月2回程度、金曜18時～
活動場所：N206(国際交流センター談話室)
連絡先：ryouhei.shirakawa@me5.sings.jp(白川)

↓インドネシア高校生との交流会にて

